

繊細な性格の心理学

日時 2020年10月23日（金）13：00～14：30

場所 千里山キャンパス 尚文館 1階 マルチメディアAV大教室

講師 申崎 真志（文学部教授）

みなさんは、繊細という言葉にどのような印象をもつでしょうか。それは褒め言葉というより、「気にしなくてもよいことを、気にしすぎの人」といった、マイナスなニュアンスかもしれません。言われた本人も、「やっぱり気にしすぎかなあ・・・」と、考えこんでしまいます。心理学では、気にしすぎる＝繊細な性格の人を、ハイリー・センシティブ・パーソン（HSP）といいます。HSPは、音や匂いなど諸感覚の敏感さと、人に対する繊細さの両方をもっている人と定義されます。

とはいえ、繊細な性格を治す必要はありません。繊細さは、マイナスな性格ではないからです。繊細さは「多感力」（多くのことを感じ取る力）です。人に対する抜群の思いやりを発揮し、自分の個性に深みを与え、人生を適切にガイドする力をもつ、むしろ長所といえるものです。

この講演では、繊細な気持ちに悩むみなさんに、繊細な性格の特徴を説明し、それがどう長所になるかを考えていきます。生きづらさや傷つきやすさを最小限に抑え（繊細さには、残念ながらこういう短所もあります）、生きる力として活かす方法をお話したいと思います。

* * *

●聴講無料
（定員80名／先着順）
＜事前申込制＞

人権問題研究室ホームページ トップページ (<https://www.kansai-u.ac.jp/hrs/>) にある「新着情報」内の本講座案内ページの申込フォームから事前に受講申込をしてください。定員になり次第、受付を終了します。

※受講申込にあたっては、以下の〔新型コロナウイルス感染予防対策〕にご留意のうえ、ご理解とご協力をお願いいたします。

〔新型コロナウイルス感染予防対策〕

- 受講者はマスクを必ず着用してください（マスク着用でない場合、受講はご遠慮ください）。
- 受講者は受付で手指消毒用のアルコールにて消毒してください（会場内は事前に消毒を行っています）。
- 座席は間隔を空けて設定いたします。また演台に近い座席は使用しません。
- 換気のため、会場の出入口のドアは講演中も開放いたします。
- 三密対策として、会場内やロビーでの談笑はご遠慮ください。
- 当日、体調不良の方、特に喉の痛み、咳、および熱のある方（体温が37.5℃以上の方）の受講はご遠慮ください。当日は入場時に検温を行います。
- 参加者に感染者が発生した場合は必要に応じて、保健所など公的機関へ氏名および連絡先の情報が提供されることがあります。
- 接触確認アプリCOCOAのインストールを推奨します。
- 感染拡大の際は、講座の開催を中止する場合があります（その場合、受講申込者に連絡いたします）。

手話通訳が必要な場合は、10月15日（木）までに人権問題研究室へご連絡ください。



主催 関西大学人権問題研究室

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 阪急千里線「関大前」駅下車

Tel 06-6368-1182 Fax 06-6368-0081

ホームページ <https://www.kansai-u.ac.jp/hrs/>